

9.5.0 Hotfixes (1, 2)

修正された問題と改善点

- Hotfix は、累積更新のため過去リリースされた Hotfix が含まれています。
- Hotfix は、CxManager サーバにインストールする必要があります。分散環境においては、Web ポータルサーバへのインストールも必要です。
- (メジャーバージョンや Hotfix の)アップグレードまたはコンテンツパックのアップデート後は、増分スキャンを実行する前に、まずフルスキャンを実行することを強くお勧めします。

カテゴリ	修正された問題と改善点
HF1	結果ビューア画面において、信頼度が 0%と誤って表示される不具合を修正しました。この問題は、ソースコードの変更がないプロジェクトに対してスキャンを実行したときに発生しました。
	製品固有のクエリの重要度を変更した場合、以下の UI ダイアログにおいて、スキャン結果が正しく表示されない不具合を修正しました。 <ul style="list-style-type: none">・スキャン比較のサマリテーブル・スキャン結果の詳細画面
	レポート作成に失敗する不具合を修正しました。
	Private スキャンの監査内容が Public スキャンで表示されてしまう問題を修正した際に新たに生じた、結果ビューアのパフォーマンス問題を修正しました。ただし、今回の修正により、パフォーマンスは改善されましたが、Private スキャンのコメントと結果の状態履歴が Public スキャンから見えるという、以前の状態に戻っています。
	Checkmarx Web ポータルで、プロジェクトとスキャンの数が正しく表示されるように、スキャンのメカニズムを改善しました。
	結果ビューアページの表示について、CxComponentConfiguration の設定キー SqlExecuteCommandTimeout で、クエリのタイムアウトを制御することにより、発生するパフォーマンス問題を修正しました。
	結果ビューアページの表示について、新たに追加された Web.config の設定キー CxPriorityWebServicesTimeout で、バックエンド SOAP コールのタイムアウトを調整することにより、発生するパフォーマンス問題を修正しました。

	<p>最大クライアント接続数を超えた場合に、OSA スキャンが失敗する不具合を修正しました。</p>
	<p>Access Control に以下の機能を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SAST および SCA アプリケーションのユーザーにさらなるセキュリティを提供するために、多要素認証(MFA)機能が利用できるようになりました。この機能を有効にすると、ログイン時にワンタイムパスワード(OTP)が提供されます。 ・IP ホワイトリスト機能により、データベース内に保存された定義済み IP ホワイトリストを使用し、SAST および SCA アプリケーションポータルへのアクセスを制限することができるようになりました。その他の IP はすべてブロックされます。
<p>HF2</p>	<p>マネージャードライブに共有フォルダが設定されている場合に、REST API の POST /{ProjectId}/sourceCode/remoteSettings/shared が動作しない不具合を修正しました。</p> <p>ロングパスオプションが有効な場合でも、パスが長いファイルのソースコードがビューアに表示されない不具合を修正しました。</p> <p>ログ情報が消える不具合を修正しました。</p> <p>フルスキャンの結果ボタンのリンクが、プロジェクト状態ページに誤ってリダイレクトされていた不具合を修正しました。</p> <p>プリスキャンアクション、ポストスキャンアクションの選択ができない不具合を修正しました。</p> <p>Java High Risk/Code Injection クエリの日本語解説を修正しました。</p> <p>HTML OSA レポートのインベントリ・ライブラリ・リストにバージョン番号を追加しました。</p> <p>Checkmarx SAST ポータルにおいて、特殊文字を含むユーザー名が正しく表示されない不具合を修正しました。</p> <p>プロジェクト名にアンパサンド(&)文字が含まれる場合に、SAST から SCA への統合に失敗する不具合を修正しました。</p> <p>共有フォルダからプロジェクトを解凍する際に、スキャンが失敗する不具合を修正しました。</p> <p>不正なユーザーが API にアクセスすることができる不具合を修正しました。</p>

	アクセスコントロール API で、本来であれば、権限がないと取得できない情報が取得できてしまう不具合を修正しました。
	SCA Swagger のページで XSS の脆弱性を修正しました。
	jQuery UI ライブラリを v1.13.2 にバージョンアップしました。

以上